



“食卓に笑顔と感動を届けたい”

マルシン通信

発行：(株)マルシンフーズ
本社：伊那市西箕輪 3900-162
TEL:0265-76-8078
FAX:0265-76-8182
Mail:info@marushinfoods.co.jp

その① お恥ずかしながら私・・・裸になります(^◇^;)

その② おかげさまで終了、SMTS の報告！！

皆様、こんにちは。気がつけば第3号発刊です。当然今回も飯沼です^^ 「年は取りたいか取りたくないか・・・」と尋ねられたら、「取りたくない！」と応えがちですが、「素敵に年輪を積み重ねていらっしゃいますね」と言われたら「ああ～生きてて良かった」と思いませんか？ちなみに私は、無理やりそう言い聞かせてます(^◇^;) さて、これまでマルシン通信わずか2刊の発刊ですが、本当に有難い反響をいただいております。「マルシン通信最高。私のブログでPRさせてください！」とメールを頂戴したかと思いきや、〇阪府のA社のS様より「すると言いながら全然自己開示しとらんやんけえ（笑）」と的確なコメントを頂戴しました(-.-;、今月号はお恥ずかしながら私、裸になります！今回もお時間の許す限りお付き合いください。

まずはこちら・・・

◆ 会社誕生秘話 その3

前号より

夫人「ああた（あなた）ねえ、何を言っているの。こんな良い商品があるんだから、どんどん売り込まなくちゃダメじゃない。『ドアは自らノックをしなきゃ開かないのよ』」

との名言を受け、私はこれまで勝手に閉じ込めていた何かが花開く瞬間を目の当たりにしました。ちなみに、夫人の愛するワンちゃんに私は足を噛まれ、堪え堪えて帰り道。裾をめくったら弁慶の泣き所に歯型が付いていた事実は、私が天国まで連れて行きます。そんなこんなで県外に踏み出したこの日をきっかけに!!、右も左も分からない状態でマルシンフーズは飛び出しました。業界の常識、世の中の常識、その先にある駆け引き・・・。私がいけないのか、商品なのか、ご時世なのか。目の前にある新しい世界は、日々言い訳ばかりを追う事が日課となりそうでした。ただ、人間我武者羅に生きるときちゃんと救うべき救世主が現れるんです！今日現在我が社を支える全スタッフはもとより、自宅が同じ地元で経営において私の兄貴でもある〆社長。また、経営者の集まる団体が好きではなかった私の扉を開いてくださったS社長。業界の基礎をしクチャーしてくれた仕入先のT氏。数え上げたらきりが無いほどの出逢いを繰り返し、少しずつ自分や会社が進歩して行くのを実感しました。そんな最中、またまた**事件**が・・・。現在当社は、これまでご案内しております展示会の他に、「地方銀行フードセクション」なるものも、第一回目から出展させていただいております。そこでご飯を炊いて、当然ですが当社自慢の『食べる唐からしふりかけ』を試食で振舞うことにしました。この日の特別ゲストが、当時のセブン&アイ鈴木会長。巡回の後、弊社ブースに！しっかり足止めに成功して試食を差し出した感想は・・・ **次号へ続く**

裏面もどうぞ→

ここで・・・私 飯沼健一 を軽く裸にします(^◇^;)

名前：飯沼健一 性別：男

自宅：長野県上伊那郡辰野町（会社まで車で30分）

生年月日：1974年9月29日（42歳）

家族構成：妻（40歳） **手強いパートナーです**・長男（高1） **高校野球に没頭中**・長女（小5） **肉食系女子**

好きな食べ物：マルシンフーズの商品

嫌いな食べ物：マルシンフーズで扱っていない商品

趣味：①会社の仲間やお客様と昼夜向き合う事。また、その隙に過ごす家族との時間

②昨日までは存在しなかった、自分以外全ての新しい笑顔作り

愛犬：けんけん（ヨークシャーテリア）

女房がよく口にする「けん、お前のご飯お預け！」の「けん」は俺の事か・・・犬の事か・・・

まとめ：家族・会社・笑顔・スナック（歌とお酒とコミュニケーション）が大好きな私です。

これからもヨロシクお願いします。

更に・・・私を丸裸にするべく、Facebook の QR コードも貼り付けておきますので、是非お友達として繋がって頂き、もっともっと関わってください ^^



←飯沼健一の FB

マルシンフーズの FB→



ちなみに・・・2月22日(水)にTV放送された「ホンマでっか?!TV」見ましたか？『唐辛子は胃潰瘍の原因になると言われていたが、その逆であることが分かった！』そうです。唐辛子の持つ「カプサイシン」には内臓脂肪を減らす作用があると言われたり、胃酸分泌を抑え、胃潰瘍を予防する効果があるとも言われているそうです。皆さん、**あの！夫人**オススメ、マルシンフーズの「食べる唐からしふりかけ」。タル容器も大小あり、さらにはチャック袋タイプもあるんです・・・この番組テーマにピッタリの商品だと思いませんか?! お鍋にうどんにラーメンに。お蕎麦に煮物に焼肉に（某焼肉チェーン店で『真夏のスパイシーカルビ』と売り出された事も）と、1年中ご飯のお供に最高なんですよ ^^ ちょっと PR でした

【終わりのコーナー】

第3号も最後までお付き合い頂き、有難うございました。社内でも「第3号はいつ出ますか？早く続きが読みたいです！」と言われ、嬉しい反面、「同じ会社のスタッフにも伝えていない事が沢山あるんだな」と考えさせられました。そんな中、このニュースレターを最も愛してくれたスタッフ、営業の唐澤が第3号にして私以外で初登場します！なにやら「スーパーマーケットトレードショー2017」を実況を交え紹介してくれるようです。出逢った人、商品、その全ての体験・・・これを見て少しでも食に・展示会に・そして、マルシンに。興味を持ってくれると嬉しいです。それでは、初投稿がゆえにその不器用さも哀愁漂う？唐澤のリポートをどうぞ ^^

私とは次回「マル通」でお会いしましょう ^^

ドライフルーツ・ふりかけ各種
「大人気！海と山の幸スープ」



（株）マルシンフーズ

〒399-4501 長野県伊那市西箕輪 3900-162

TEL 0265-76-8078 FAX 0265-76-8182

URL <http://www.marushinfoods.co.jp>

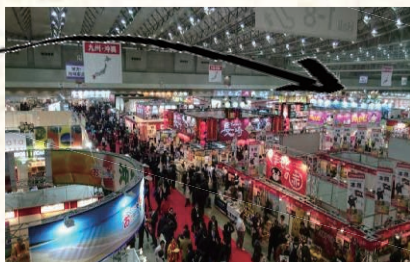
Mail info@marushinfoods.co.jp

どうも皆さまこんにちは！今回のリポーターを務めさせていただきます、世界で一番美味しい物はラーメンと言い張る、営業・唐澤です。今回が初めてのレポートですが、精一杯頑張りますので皆さまお付き合いくださいませ！さてさて、今回お送りするのは2月15日～2月17日の三日間開催されました、SMTS(スーパーマーケット・トレードショー)です。現地でのマルシンフーズをできるだけ解りやすく、また楽しんでいただけるように伝えていきたいと思います。よろしくお願いします。

そもそもSMTS(スーパーマーケット・トレードショー)とは？

全国から実に1918社の食品メーカーが出展し、ありとあらゆる食品業界に携わる方々をお招き。作り手と買い手が直接接し商品を発掘する、双方にとって夢のような祭典です。年々注目度を増すこの展示会は、今回来場者数およそ9万人！そんな中、我らがマルシンフーズは都道府県ごとに趣向を凝らした店？作りをするフロアの「長野県ブース」に県内の業者さんと一緒に出展致しました。扱うカテゴリーが違うことから、普段はあまり関わり合うことのないメーカー同士ですが、「長野県」という繋がりで直ぐに一体化。どこか戦友のような感覚が生まれた瞬間でした。

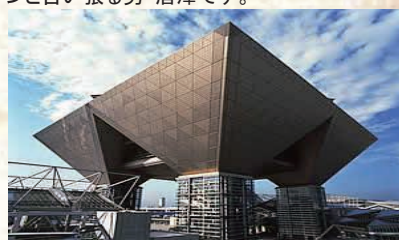
ちなみに長野県
はこのへんです



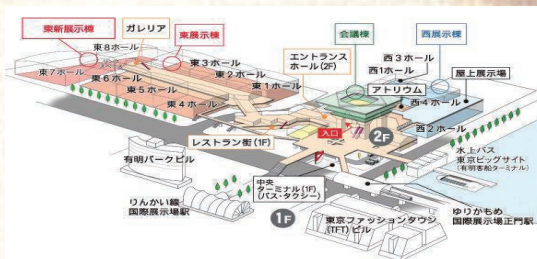
今回のリポーター紹介

氏名: 唐澤
所属: (株)マルシンフーズ営業部
好きな食べ物: ラーメン
嫌いな食べ物: とまと
趣味: ドライブ・パソコン・ギター
自己紹介: 世界で一番おいしい物は超こってりラーメンと言い張る男・唐澤です。

会場外観写真
→



会場レイアウト図
→



マルシンフーズ設営風景

本番の三日間に向けて、一日前の2月14日午前10時、やる気満々で会場入りしたマルシンフーズの面々……しかし、「ブースがまだ出来上がっていない??」そうなんです、やる気は満々ですが、運び込める家がまだ無かったんです;;



出来上がっていない物はどうしようもないので、いつでも運び込めるように車で1人～2人待機。会場の下見や昼食(コンビニ弁当)を済ませた後、設備屋さんによる家づくりが終了。いよいよ搬入です。



ここの出来で三日間の成果が左右されるとも重要な部分なので、細心の注意を払い微調整を続け、なんとかかんとか無事、閉館ギリギリに設営が終わる事が出来ました。冷や汗だらだらですよほんとと……

さて、設営が終わった所でマルシンフーズ恒例、メンバー4名で決起集会に行ってきます。

裏面へ続く

決起集会 in ○丸水産さん

ホテル(千葉駅前)に着いたマルシンフーズの面々、早速明日からの本番に備え英気を養いに出かけます。まず唐澤と川手が社長の用事でメガネ屋さんへ同行(川手曰く、出張に行くとは社長は必ずメガネ屋に立ち寄るそうです・・・謎)。無事メガネ屋さんを見つけ用事を済ませた後、本格的な店探しを。ここで明日からの本番を左右するありがたいお言葉が社長から発せられるのですが、その事はまた後ほど。



教訓: 酒は飲んでも呑まれるな

それから決起集会は店を変えても続くのでありました「zzzzzz・・・」



おはようございます！程よく頂戴した決起集会から数時間後。いよいよSMTSの幕開けです。

開催初日: 開場直前



準備万端！ さあ暴れてやりましょう！

満を持して

Open

昨年は一社単独ブースで出展したマルシンフーズ。あれから1年、今年は長野県ブースでの出展となります。「食卓に笑顔と感動を」を合言葉に、当社が誇る商品たちを一人でも多くの方に口にして頂きたく、炊きたてご飯には『食べる唐からしふりかけ』。がごめ昆布・高野豆腐など贅沢な具材に拘った『海と山の幸スープ』。さらには国産のいちじくを100%使用した『いちじくコンポート』等、主食からデザートまでを豪快に振舞いました。当社のみならず、出展社全てが非常に活気ある試食をアピールしています。もちろん我がマルシンフーズ。昨晚の決起集会で社長から発せられた「声を出す時は半音高くを意識するように」の言葉通りの声と、最高の笑顔でお客様をお迎えしております！



マルシンフーズの顔「食べる唐からしふりかけ」をアピールする新人の川手(左)と絶賛売り出し中の『いちじくコンポート』を担当する先輩のノ瀬さん(右)。

さらに我々が意識した事。それは

- ・お客様との距離感を大切に
- ・お客様が「何を考えているか」ではなくお客様の立場に立って考えよう
- ・お客様は「誰から買うか」を求めている。その誰かになろう！

～以上、昨晚のほろ酔い社長のお言葉より～

【そんな中、新たな発見が・・・】

マルシンフーズ

「がごめ昆布を使った海と山の幸スープ」その名の通りスープとして発売、好評を頂いておりますが、なななんと「炊き込みご飯・または混ぜご飯の素」として使っても大変美味な事がわかりました！

自社製品でもまだまだ伝えきれていない魅力や思いもよらない使い方が隠されているんだなと実感しました。



そして、この日を皮切りに、現在のお取引先様から新規お客様まで、本当に沢山の出会いと感謝を頂戴した末、最終日の撤収までを無事終えることが出来ました。

あとがき

さて、今回のレポートはいかがでしたでしょうか。正直なところ、社長から「書いてみるか？」と聞かれ、ここは断れないなと思い「はい、やります！」と言ってしまいましたが全くのノーブランクでした。皆様に少しでも「マルシンフーズ」という会社が伝わっていれば幸いです。唐澤が遅筆なため、マル通第3号発行までに時間がかかってしまいましたが、最後までお読み頂きありがとうございました。また記事に携われる事があれば、その時はよろしくおねがいします！